

クロム活用シート

6年 音楽科

1. 単元名『いろいろな音のひびきを味わおう』
2. 本時の評価規準 音色, リズム, 音の重なり, 音楽の縦と横との関係を聴き取り, それらの働きが生み出すよさや面白さ, 美しさを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 音を音楽へと構成することを通して, どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。【思考・判断・表現③】
3. 指導計画

	学習活動	ICT 活用場面
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習をふり返り, ボイスアンサンブルを作る際に気を付けるとよいポイントを確認する。 	<p>A 1</p> ゴールの姿の動画を流し, 見通しを持たせる。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のリズムをつくる。 ・3人グループになり, リズムを伝え合う。 ・リズムや声の高さ, 強弱などの工夫について話し合い, 決定する。 ・決めた工夫をもとに, グループでアンサンブルの練習をする。 ・テーマに沿っているか思考錯誤しながら, グループのアンサンブルをつくる。 	<p>B 3</p> デジタル教科書を使い, 常に声を出して試しながらリズムと言葉を決める。
終末	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のまとめをする。 	<p>C 2【思・判・表②】</p> 3人のリズムを1枚のjamboardにコピーし, 工夫を書き込む。

4. 情報活用能力 (情報活用能力体系表より)

I	知識及び技能	2	問題解決・探究における情報活用の方法の理解
		①	情報の収集、整理、分析、表現、発信の理解
		g	複数の表現方法を組み合わせて表現する方法
III	学びに向かう力、人間性等	1	問題解決・探究における情報活用の態度
		②	思考錯誤し、計画や改善しようとする態度
		b	情報を創造しようとする

A 1 教師による教材の提示

使用するアプリ等 「デジタル教科書 まなビューア (音楽)」

活用の流れ	
①	ボイスアンサンブルの動画を視聴し, ゴールの姿をイメージする。



B 3 思考を深める学習

使用するアプリ等 「デジタル教科書 まなビューア (音楽)」 「Google jamboard」

活用の流れ	
①	デジタル教科書を使って, 自分のリズムをつくる。
②	jamboard にグループのリズムを貼り付け, 工夫を付箋などで書き込む。

C 2 協働での意見整理



活用の効果

- ・いろいろなリズムや言葉をあてはめ, 何度も試しながらイメージにボイスアンサンブルをつくろうとする姿が見られた。
- ・jamboardの付箋を使用することで, グループでの演奏の工夫が書き込みやすかった。

